

臨床検査専門科目	形態検査学					
		1単位	演習	平成30年度	後期	3年次
臨床検査学科	必修					
科目名	細胞診学 Introduction to Cytology					
担当教員	◎戸田好信 黒住眞史					
目的	細胞検査は自然剥離、人為的に採取した細胞の塗抹標本をつくって検査する方法で、病理細胞標本作製法の意義、原理、固定法、染色法技術について学習する。また病理組織検査と細胞検査におけるそれぞれの役割、意義について十分に理解する。					
目標	1) 病理細胞標本作製法について十分に理解できる。 2) 種々の組織における細胞形態学的特徴を理解・説明できる。					
他科目との関連	病理組織検査学、病理組織検査学実習、病理学（Ⅰ、Ⅱ）					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	期末試験の成績				0.9
	レポート	課題レポート成績				0.1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	配付資料					
参考資料	スタンダード細胞診テキスト 医歯薬出版 新染色法のすべて 医歯薬出版 必携細胞診カラー図鑑 医学書院					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						